

資料収集から世界の国学習



横浜市立奈良中学校 北村明裕

1 はじめに

学習指導要領が大きく改訂され、大単元「地域の規模に応じた調査」が設定された。この中で生徒は2～3か国の世界の国々を調査することになる。本稿では、同じ作業の繰り返しや、課題設定のスマールステップを踏みながら三つの国を調査し、最終的には生徒がコンピュータによる資料収集を行い、調査国と学習課題を設定する実践を紹介する。

私はこれらの国の調査が、単に資料を調べてレポートを書き、発表して終わってしまう学習にならないようにするために国々を調査する時の視点を生徒に伝える必要があると考えている。

帝国書院の教科書ではp.129で世界の国々を調べる視点を五項目例示している。さらに国を単位としてはじめて出てくる視点として、貿易、宗教、民族などを紹介しているの、これらの点をたいせつにしたい。

| 項目 | 視点の例 |
|----------------|---|
| 自然環境に関すること | 位 置 緯度・経度/面積/大陸のなかでの位置/海からの距離など |
| | 地 形 山脈や川、平野の位置/山と平野の割合/地震や火山/砂漠化など |
| | 気 候 気温/降水量/湿度/海流/風のふく方向/季節の変化/植物の種類など |
| 人口に関すること | 分 布 大きな都市の位置/人口密度/国内で人口の多いところ・少ないところなど |
| | 構 成 人口増加率/年齢別(14歳以下と65歳以上)の人口/人口の調節など |
| 資源・産業に関すること | 農 業 おもな農産物/耕地の分布/耕地や森林の面積/1人あたりの耕地面積/輸出向けの割合/食料の自給率/収入のちがひ/土壌侵食など |
| | 鉱 工 業 おもな鉱産物/鉱産資源の自給率/おもな工業製品/工業地域の分布/酸性雨の被害など |
| | 貿 易 貿易額/おもな貿易品目/世界の貿易品目のうちその国がしめる割合など |
| 地域間の結びつきに関すること | 国の結びつき おもな交通網/貿易相手国/政治・経済的なまとまり/日本との結びつきなど |
| | 人の結びつき 旅行や出かせぎなどによる人の移動/国際協力など |
| 生活・文化に関すること | 生活・文化 主食や有名な食べ物/おもな祭りや行事/家のつくり/伝統的な服装など |
| | 民 族 宗教/言語/民族構成など (国調べではじめて出てくる視点) |

▲②世界の国々を調べる視点の例

帝国書院『中学生の地理(最新版)』p.129
実践の概略は以下のとおりである。

アメリカ合衆国

- ・教師が学習課題を提示
- ・課題に関連のある資料はある程度配布
- ・「人種」「資源」という視点を重視

大韓民国

- ・教師の与えた資料から学習課題を設定
- ・課題に関連のある資料はある程度配布
- ・「宗教(儒教)」「貿易」という視点を重視

自分で決定した国

- ・OECD加盟の30か国に関するコンピュータ資料から調査国と学習課題を設定
- ・課題に関連のある資料はすべて自分で収集
- ・上記2か国の視点も調査に生かす

2 アメリカ合衆国の調査

- ①統計資料をもとに人口、面積、貿易額、日本との貿易額などの数値を調べる。(世界第5位以内の項目は順位も書く)
- ②農林水産業、鉱産資源、工業の輸出货量、生産量で3位以内の項目を調べてまとめる。

統計資料から、大まかな国の特徴をつかむことをねらいとした。

生徒はさまざまな項目が世界で上位にあることや、豊富な資源に恵まれていることに気づいた。

- ③州別の統計資料から人口密度、工業出荷額、畑面積率の階級区分図を作成し考察する。

神奈川県調査でも同じ指標で分析しているので、県と国という、異なる規模の地域の一般的共通性と地方的特殊性を分析することをねらいとした。

生徒は「山がちな地域には人口密度や工業出荷額が低い」など共通点があることや、「資源が採れる近くで工業出荷額が多い」など神奈川県でみつけられなかった事象を発見した。

- ④学習課題「なぜアフリカ系住民の分布が南東部に多いのか」について調べる。

アフリカ系住民の分布を起点にして、綿花、気候、建国の歴史、人種問題など、さまざまな要因から動態地誌的にアメリカ合衆国の調査を行うことをねらいとした。

3 大韓民国の調査

- ①統計資料をもとに人口、面積、貿易額、日本との貿易額などの数値を調べる。また、各項目でアメリカ合衆国との比較を行う。
- ②農林水産業、鉱産資源、工業の輸出量、生産量で5位以内の項目を調べてまとめる。

アメリカ合衆国と同様の作業を繰り返す行い、統計資料から大まかな特徴をつかむ。さらに、アメリカ合衆国と比較することにより大韓民国の特徴を際立たせることをねらいとした。

生徒からは「面積が小さい」「面積のわりに人口が多い」「資源が少ない」「工業製品の生産と輸出がわりとさかん」などの声があった。

世界の統計

1 世界の国別統計

| 国名 | 正式国名 | 言語 | 人口 (万人) | 面積 (万km ²) | 国民総生産 (億ドル) | 貿易総額 (億ドル) | 日本への 輸出(億ドル) | 日本への 輸入(億ドル) |
|----|---------|---------|------------|---------------------------|----------------|---------------|-----------------|-----------------|
| 1 | アメリカ合衆国 | 英語 | 270,000 | 9,829,433 | 12,227,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 2 | 中国 | 中国語 | 1,290,000 | 9,790,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 3 | インド | ヒンディー語 | 1,020,000 | 3,287,263 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 4 | ブラジル | ポルトガル語 | 170,000 | 8,511,965 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 5 | ロシア | ロシア語 | 140,000 | 17,098,200 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 6 | インドネシア | インドネシア語 | 200,000 | 1,919,348 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 7 | パキスタン | ウルドゥー語 | 140,000 | 796,095 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 8 | 韓国 | 韓国語 | 45,000 | 100,430 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 9 | 日本 | 日本語 | 125,000 | 377,973 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 10 | オーストラリア | 英語 | 20,000 | 7,741,229 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 11 | ドイツ | ドイツ語 | 82,000 | 357,021 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 12 | フランス | フランス語 | 64,000 | 643,801 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 13 | イタリア | イタリア語 | 58,000 | 301,330 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 14 | スペイン | スペイン語 | 45,000 | 505,992 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 15 | メキシコ | スペイン語 | 100,000 | 1,972,550 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 16 | インドネシア | インドネシア語 | 200,000 | 1,919,348 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 17 | オーストラリア | 英語 | 20,000 | 7,741,229 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 18 | 韓国 | 韓国語 | 45,000 | 100,430 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 19 | 日本 | 日本語 | 125,000 | 377,973 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 20 | オーストラリア | 英語 | 20,000 | 7,741,229 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 21 | ドイツ | ドイツ語 | 82,000 | 357,021 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 22 | フランス | フランス語 | 64,000 | 643,801 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 23 | イタリア | イタリア語 | 58,000 | 301,330 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 24 | スペイン | スペイン語 | 45,000 | 505,992 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 25 | メキシコ | スペイン語 | 100,000 | 1,972,550 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 26 | インドネシア | インドネシア語 | 200,000 | 1,919,348 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 27 | オーストラリア | 英語 | 20,000 | 7,741,229 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 28 | 韓国 | 韓国語 | 45,000 | 100,430 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 29 | 日本 | 日本語 | 125,000 | 377,973 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 30 | オーストラリア | 英語 | 20,000 | 7,741,229 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 31 | ドイツ | ドイツ語 | 82,000 | 357,021 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 32 | フランス | フランス語 | 64,000 | 643,801 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 33 | イタリア | イタリア語 | 58,000 | 301,330 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 34 | スペイン | スペイン語 | 45,000 | 505,992 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 35 | メキシコ | スペイン語 | 100,000 | 1,972,550 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 36 | インドネシア | インドネシア語 | 200,000 | 1,919,348 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 37 | オーストラリア | 英語 | 20,000 | 7,741,229 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 38 | 韓国 | 韓国語 | 45,000 | 100,430 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 39 | 日本 | 日本語 | 125,000 | 377,973 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 40 | オーストラリア | 英語 | 20,000 | 7,741,229 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |

帝国書院『中学校社会科地図（最新版）』p.121

- ③特徴ある生活習慣やデータについて考える。
 - ・結婚しても夫婦は別姓。子どもは男性の苗字。
 - ・出身地と苗字が同じ場合、結婚できない。
 - ・OECD加盟国でもっとも女性の賃金が低い。女性の国会議員や警察官も最下位に近い。

などの資料を提示し、それぞれの理由や疑問に思ったことを話し合わせる。

儒教に関係の深い資料に関心をもち、学習課題を設定しやすくすることをねらいとした。

- ④学習課題を設定し調べる。
 - それまでの授業を参考に、各自で学習課題を考

える。そして話し合いの結果、最終的には以下の二つの課題を設定した。

- (1) 大韓民国はなぜ工業がさかんのか
- (2) 大韓民国ではなぜ③のような生活習慣がみられるのか

(1) からは「加工貿易や日本との密接な貿易関係」、(2) からは「儒教の道徳観」などの調査を行うことをねらいとした。

4 自分で決定した国の調査

生徒が自分の調査国を決定する際の参考資料として、ストックホルム商科大学助教授の鈴木賢志氏が管理している「経済・社会ランキング先進国(OECD)編」というホームページを活用した。

ここにはOECD加盟30か国のさまざまなジャンルの指標と順位が掲載されている。

経済・社会データランキング
先進国(OECD)編

2003年6月20日更新
携帯電話、インターネットホスト・ユーザー、PCの数に関するデータを2002年版に、また国際競争力に関するデータを更新しました。

| 国別 | オーストラリア | オーストリア | ベルギー |
|--------|----------|---------|------|
| カナダ | チェコ共和国 | デンマーク | |
| フィンランド | フランス | ドイツ | |
| ギリシャ | ハンガリー | アイスランド | |
| アイルランド | イタリア | 日本 | |
| 韓国 | ルクセンブルグ | メキシコ | |
| オランダ | ニュージーランド | ノルウェー | |
| ポーランド | ポルトガル | スロバキア | |
| スペイン | スウェーデン | スイス | |
| トルコ | イギリス | アメリカ合衆国 | |

ジャンル別

| バラエティー | 人口・家族 | 経済 |
|----------|-------|-------|
| 環境・エネルギー | 農業・産業 | 貿易・投資 |
| 労働・雇用 | 教育 | 情報・技術 |
| 公共部門 | 社会問題 | 健康 |
| 食物 | | |

バラエティー

| | |
|--------------------------|----------------------------|
| マクドナルドの店舗数 | マクドナルドの店舗数(人口100万人当たり) |
| シドニー五輪(2000年)のオリンピックメダル数 | ソルトレーク五輪(2002年)のオリンピックメダル数 |
| ノーベル賞の受賞者数 | |

人口・家族

| | |
|----|-----------------------|
| 人口 | 人口密度(1平方キロメートル当たりの人数) |
|----|-----------------------|

本校ではコンピュータ室に40台のコンピュータが設置されているが、アナログの電話回線を使用しているため、インターネットへの同時接続が不可能である。そこで、30か国のデータをすべてメインコンピュータのハードディスクに保存し、そこに生徒のコンピュータがアクセスして情報を共

有する形式をとった。

授業の流れとしては、生徒がコンピュータのデータを自由に検索し、興味ある国のいろいろな指標を調べる。そして、上位3位、下位3位以内の項目をワークシートにまとめていく。この時、1か国にとどまらずに、いろいろな国のデータを検索してもよい。教師は机間巡視を行い、「GDP」など未習の語句への質問を解説する。

そして調べたい国が決定したら、その国の特徴をより深く理解するために、アメリカ合衆国や大韓民国での調査と同様に、地図帳で人口や面積などの数値、おもな産物の世界5位以内の項目を調べる。最終的には、これらの作業をもとにして、調査国について気づいたことをまとめ、学習課題を設定する。

「トルコ」を調査国に決めた生徒の具体例をあげる。この生徒はOECDランキングの上位、下位3位以内の項目に以下のものをあげている。

- ・ベジタリアン指数（野菜・果物の肉・魚に対する比率）＜1位＞
- ・野菜の1人当たり年間供給量＜2位＞
- ・お茶の1人当たり年間供給量＜2位＞
- ・肉類の1人当たり年間供給量＜30位＞
- ・アルコール飲料の1人当たり年間供給量＜30位＞
- ・コーヒーの1人当たり年間供給量＜30位＞
- ・魚介類の1人当たり年間供給量＜28位＞

そしてこの生徒は、気づいたことを次のようにまとめ、学習課題を設定した。

| | | |
|------------------------------------|-------|----------|
| 野菜の1人当たり年間供給量(kg) | 224.9 | ランク: 2位 |
| トマトの1人当たり年間供給量(kg) | 72.7 | ランク: 3位 |
| ネギの1人当たり年間供給量(kg) | 27.2 | ランク: 1位 |
| 果物(ワインに使用される分を除く)の1人当たり年間供給量(kg) | 108.6 | ランク: 12位 |
| みかんの1人当たり年間供給量(kg) | 18.8 | ランク: 20位 |
| バナナの1人当たり年間供給量(kg) | 2.0 | ランク: 29位 |
| リンゴ(サイダーに使用される分を除く)の1人当たり年間供給量(kg) | 32.1 | ランク: 7位 |
| 肉類の1人当たり年間供給量(kg) | 21.0 | ランク: 30位 |
| 小麦の1人当たり年間供給量(kg) | 191.3 | ランク: 1位 |
| コメの1人当たり年間供給量(kg) | 7.2 | ランク: 9位 |
| じゃがいもの1人当たり年間供給量(kg) | 67.8 | ランク: 18位 |
| 砂糖の1人当たり年間供給量(kg) | 27.1 | ランク: 28位 |
| 植物油の1人当たり年間供給量(kg) | 20.4 | ランク: 7位 |
| 肉食度指数(肉の魚に対する比率) | 3.0 | ランク: 22位 |
| コーヒー好き指数(コーヒーのお茶に対する比率) | 0.1 | ランク: 26位 |
| ベジタリアン指数(野菜・果物の肉・魚に対する比率) | 12.0 | ランク: 1位 |

《<http://web.hhs.se/personal/suzuki/index.html>》より

- ・野菜をよく食べる国
 - ・肉は食べない国、アルコールも飲まない
- ＜学習課題＞

「なぜトルコの人は肉を食べないのだろうか」

この生徒はこの課題からイスラム教にたどり着き、それを切り口にトルコの調査を行った。

OECD:ベジタリアン指数(野菜・果物の肉・魚に対する比率)[1999年]

★新機能★以下から別の指標を選んで[GO]を押すと、このランキングとの関係をクリックで見ることができます。
バリエーション/マウスポインターの店舗数

同じランキングのアジア版はこちら

| | 1999 |
|-----------|------|
| 1 トルコ | 12.0 |
| 2 キリシヤ | 4.1 |
| 3 韓国 | 3.0 |
| 4 イタリア | 2.7 |
| 5 ベルギー | 2.5 |
| 6 ルクセンブルグ | 2.5 |
| 7 メキシコ | 2.5 |
| 8 オランダ | 2.2 |
| 9 ポーランド | 2.1 |
| 9 ホルトガル | 2.1 |
| 9 スイス | 2.1 |

《<http://web.hhs.se/personal/suzuki/index.html>》より

この他にも、スウェーデンを調べた生徒の中には「消費税率1位」「一般政府支出の対GDP比1位」「女性議員・女性警察官の割合1位」などを指摘し、「なぜこんなに消費税が高いのか」という学習課題から調べ学習を行い、福祉国家スウェーデンに迫る生徒もいた。

5 まとめとして

今回は国々の調査のつながりを重視し、スキルや知識のステップアップを意識した単元計画を練ったつもりである。そして生徒がコンピュータから統計データを収集し、それを切り口として調べたい国を決定できるよう努力した。

コンピュータの設定や統計データの難解語句の解説に苦労したが、全体的に生徒の反応もよく、意欲的な取り組みがみられた。

多様な方法で調べ学習を行うためには、統計以外にも、その国の特色を示す図版や写真、読み物資料などが有効である。生徒に調べさせる前に教師が十分な教材研究をしておきたい。